

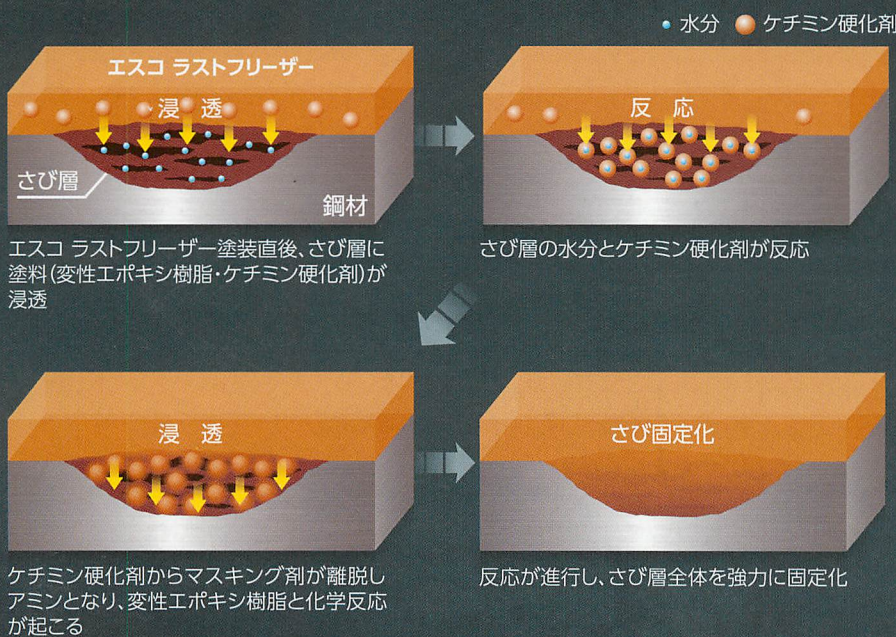
「変性エポキシ樹脂塗料の防さび機能」と「浸透性さび固定化機能」をもつ
浸透形特殊さび固定剤

エスコ ラストフリーザー

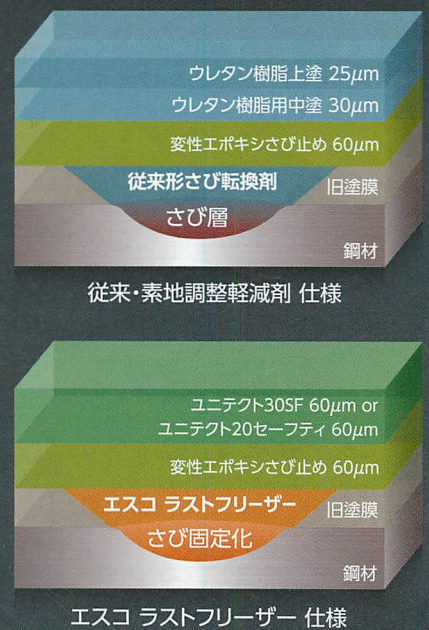
特長

- 1 素地調整が十分に出来ない現場環境下でも下塗塗装の前に、さび面への補修塗装を行う事で、さびの生成を抑制します。
- 2 「浸透性さび固定化機能」により、さび層内に深く浸透し、脆弱なさび層全体を強力に固定化します。 *下記イメージ図参照
- 3 塗料用シンナーで希釈可能であるため、低臭気で作業環境に優しく、旧塗膜のリフティング防止効果があります。
- 4 1液形であるため、ベースと硬化剤を混合する手間がありません。

浸透性さび固定化機能とは



塗装イメージ



さび面に対する付着強度の比較

さび層への「浸透性」と「固定化」は、防食効果を発揮する上で極めて重要です。簡易に素地調整した試験板に「エスコ ラストフリーザー」と市販品を比較した結果、市販品は浸透性に乏しいため、さび層内で破断していますが、「エスコ ラストフリーザー」は、さび層内に深く「浸透」し、他社品の3倍以上の付着強度から、さび層内を強力に「固定化」している事が実証されています。

【試験条件】
 JIS K5600-7-9
 複合サイクル試験 サイクルD
 サイクル回数 100サイクル

| 複合サイクル試験 | 塗装前 さびの状態 | さび面用処理剤仕様(市販品) | エスコ ラストフリーザー仕様 |
|------------|-----------------------------|---|---|
| 試験板外観 | カップワイヤでケレン さび厚:50 μm | 0.8 さび面用処理剤 +変性エポキシさび止め +ウレタン樹脂中塗+上塗 | 2.8 エスコ ラストフリーザー +変性エポキシさび止め +ユニテクト20セーフティ |
| 付着強度 (MPa) | — | 0.8 | 2.8 |
| 破断層 | — | さび層内凝集破壊 100% | エスコ ラストフリーザー 層内凝集破壊60% さび層内凝集破壊40% |

塗装仕様

■ ポリウレタン樹脂塗料上塗同等の耐候性を必要とする場合

※希釈シンナーは塗料用シンナーAをご使用ください。

| 工程 | 塗料と処置 | 塗付量 (g/m ²) | 標準膜厚 (μm) | 塗装方法 | 塗装間隔 (20℃) |
|---------|---|-------------------------|-----------|------|------------|
| 素地調整 | 浮きさびや層さび、健全でない旧塗膜は手工具等で完全に除去してください。(ケレン後のさび層の厚みは100μm以下) 又、油脂類はシンナーで拭き取り、全面が十分処理されている事を確認ください。 | | | | |
| さび面補修塗装 | 浸透形特殊さび固定剤 エスコラストフリーザー | 200 | — | ハケ | 10時間~1ヶ月 |
| 下塗 | 弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料下塗 エスコNBセーフティ | 240 | 60 | ハケ | 8時間~1ヶ月 |
| 下上兼用※ | アクリル変性エポキシ下塗上塗兼用塗料 ユニテクト20セーフティ | 190 | 60 | ハケ | — |

※セラテクトマイルド中塗(E) (30μm)-セラテクトUマイルド上塗(25μm)適用可能。

■ ぶっ素樹脂塗料上塗同等の耐候性を必要とする場合

※希釈シンナーは塗料用シンナーAをご使用ください。

| 工程 | 塗料と処置 | 塗付量 (g/m ²) | 標準膜厚 (μm) | 塗装方法 | 塗装間隔 (20℃) |
|---------|---|-------------------------|-----------|------|------------|
| 素地調整 | 浮きさびや層さび、健全でない旧塗膜は手工具等で完全に除去してください。(ケレン後のさび層の厚みは100μm以下) 又、油脂類はシンナーで拭き取り、全面が十分処理されている事を確認ください。 | | | | |
| さび面補修塗装 | 浸透形特殊さび固定剤 エスコラストフリーザー | 200 | — | ハケ | 10時間~1ヶ月 |
| 下塗 | 弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料下塗 エスコNBセーフティ | 240 | 60 | ハケ | 8時間~1ヶ月 |
| 下上兼用※ | シリコン変性エポキシ下塗上塗兼用塗料 ユニテクト30SF | 170 | 60 | ハケ | — |

※セラテクトマイルド中塗(E) (30μm)-セラテクトFマイルド上塗(25μm)適用可能。※ユニテクト70SF(60μm)適用可能。

※他社「さび転換剤・素地調整軽減剤」システムの同等以上の防食性を示す工法となり、高グレードの動力工具処理(ISO St3)を行った場合防食性が格段に向上します。

施工上の注意事項

- エスコラストフリーザーは、水分が混入するとゲル化します。開缶後は蓋をしっかりと密閉して保管してください。その際、塗料用シンナーAを表面に薄く張っておくことを推奨します。
- 本品を一度に厚塗りすると、中うみや乾燥不良、上塗り塗装時にチヂミが発生する場合があります。
- 塗膜が乾燥過程で水(降雨)の影響を受けると白化することがあります。この場合は軽く表面を研磨する処理を行ってください。
- 気温5℃以下、高湿度時の塗装は避けてください。
- 塗料が皮膚につくと、人によってはカブレをおこすことがありますので、必ず保護具を着用してください。

- 過膜厚のさびが残存した状態で塗装すると、さび層内まで十分に塗料が浸透せず、さび層からフクレや剥がれが生じる場合があります。
- 没水部には適用できません。
- カタログに記載した上塗り塗料以外のものを塗り重ねる場合は、必ず弊社の営業までご相談ください。強溶剤系の上塗り塗料は適用できません。
- 溶接スラグ、スパッタの残る素地や汚れの付着した面への塗装は避けてください。
- 浮きさびや層さび、健全でない旧塗膜は皮スキやカップワイヤー等の電動工具で完全に除去してください。又、油脂類はシンナーで拭き取り、全面が十分に処理されている事を確認ください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

■ 予防策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気、スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・ネリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

■ 対応

目に入った場合:直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合:直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
吸入した場合:空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■ 保管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■ 廃棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

■ 施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934
北海道販売部 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757
東北販売部 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
北関東販売部 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223
東京販売部 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935
中部販売部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
大阪販売部 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
中国販売部 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
四国販売部 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
九州販売部 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

ご用命は

〒734-0021
広島市南区上東雲町2番12号
有限会社松谷塗料店
TEL 282-7727